

ホスピス・緩和ケア フォーラム 2020

in
松山

第44回 日本死の臨床研究会年次大会 市民公開講座

会場／愛媛県県民文化会館
メインホール

愛媛県松山市道後町2丁目5-1

日時／2020年10月18日(日)
13:30～15:00(開場13:00)

入場
無料

パネリスト



山折 哲雄
宗教学者、評論家

1931(昭和6)年、サンフランシスコ生まれ。東北大学インド哲学科卒業。国際日本文化研究センター名誉教授(元所長)、国立歴史民俗博物館名誉教授、総合研究大学院大学名誉教授。著書に「義理と人情 長谷川伸と日本人の心」「『ひとり』の哲学」など多数。遍路文化を軸に日本人の心の在処を推察する著作「山折哲雄 新・四国遍路」がある。



黒田 仁朗
クリエイティブ プロデューサー

1963年、広島市生まれ。愛媛大学農学部修了。編集・執筆者、作家。元産経新聞記者。山折哲雄氏と日本の源流文化を四国の山野海辺を取材し、遍路文化との関係を見つめた著書「山折哲雄の新・四国遍路」(PHP研究所)、土佐の山里「梶原町」に息づく山の文化を見つめた著書「ゆすはら物語」(東海教育研究所)など発表。高知県梶原町観光トータルコーディネーター。

コーディネーター



中橋 恒
松山ベテル病院 院長

四国遍路が育んできた

生と死の文化

大会事務局 医療法人聖愛会 松山ベテル病院
〒790-0833 愛媛県松山市祝谷6丁目1229番地
電話 089-989-7971 FAX 089-989-7972

主催／公益財団法人 日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団
共催／日本死の臨床研究会

JARD